



〔海の状況 (1/16~2/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間を通じて概ね神子平年よりかなり高め (平年差1.0℃~1.5℃) ~はなはだ高め (平年差1.5℃~) で推移した。(図1)
※神子平年は、1988年~2017年の神子地先の平均値
- ・米ノ地先の表面水温… 1月中は概ね平年並み (平年差±0.5℃) で推移したが、2月中は平年並み (平年差±0.5℃) ~かなり低め (平年差-1.5℃~-1.0℃) で推移した。(図2)

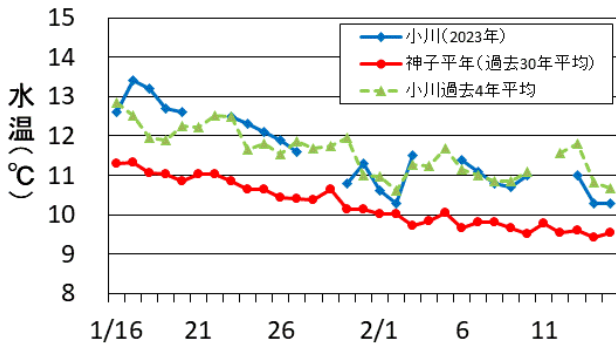


図1 若狭町小川地先における表面水温の推移

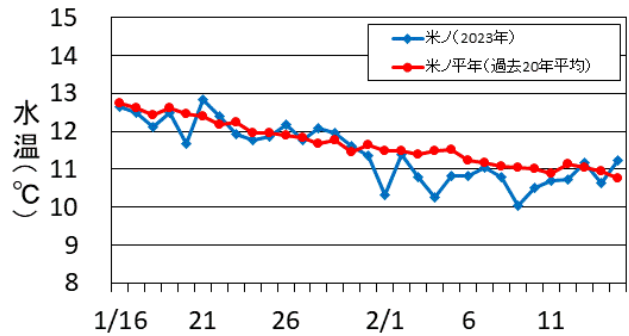


図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

※小川過去4年平均は2019年~2022年の小川地先の平均値である。

〔若狭湾および周辺海域の海況：1月〕

1月の若狭湾周辺海域の水温分布は、昨年同時期に比べ、表層(水深0m)および水深50mでは、14℃~16℃の範囲が大きくなっていた。水深100mでは、~14℃の範囲が大きくなっていた。水深200mでは、~4℃の範囲が小さくなっていた。(図3)

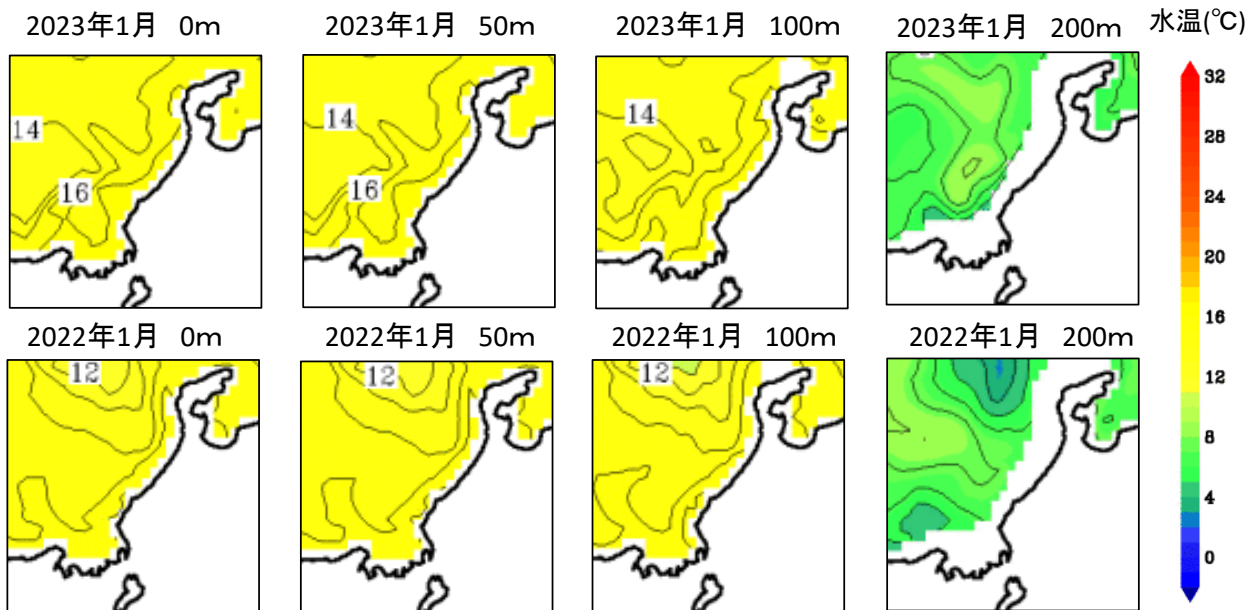


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (海況予測システム (FRA-ROMS II) による1/1の再現データ)
(漁場環境グループ 岩崎 俊祐)

「越前がに」の漁模様

1月の「越前がに」漁模様をお知らせします。

- 期間中の操業延日数は414日(前年：596日、対前年比69%)で、操業隻数は55隻(前年：56隻)でした。
 - 漁獲量はズワイガニ(雄ガニ)18t(前年：19t 対前年比：95%)で、前年並みでした。
 - 1kgあたりの単価はズワイガニ11,818円(前年：10,408円 対前年比：114%)で前年を上回りました。
- 漁獲量等のデータは福井県底曳網漁業協会より提供いただきました。

〈セイコガニ(雌ガニ)は、12月末で漁期終了。〉

(漁業管理グループ 松宮 由太佳)

〔県内の漁模様：1月〕

2023年1月の県内の総漁獲量は285tで、前年同月(324t)を39t下回った。

〔定置網〕

漁獲量は118tで、前年同月を33t下回った。小アジ銘柄、マグロ類、サワラ等は上回ったが、アジ銘柄、ブリ類等は下回った。

〔底びき網〕

漁獲量は135tで、前年並みであった。キダイ、アカガレイ、フグ類等は上回ったが、その他カレイ、タコ類、アカエビ等は下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は32tで、前年同月を5t下回った。ハマチ銘柄、ツバス銘柄等は上回ったが、タコ類、メダイは下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(1月)

定置網 (kg)						底びき網の続き					
魚種名	2023年	2022年	平年	前年差	平年差	魚種名	2023年	2022年	平年	前年差	平年差
アジ	5,820	10,794	9,494	-4,974	-3,674	フグ類	3,323	576	690	2,747	2,633
小アジ	7,669	5,421	9,570	2,248	-1,902	キス	1,337	469	718	868	619
アオアジ	1,214	100	653	1,114	561	ケンサキイカ	657	483	873	174	-216
マグロ類	2,759	581	3,929	2,178	-1,170	タコ類	1,865	3,649	5,032	-1,785	-3,167
カツオ類	746	65	3,578	681	-2,831	ズワイガニ[オス]	17,642	18,561	29,208	-919	-11,566
ブリ類	30,313	56,662	54,944	-26,349	-24,631	アカエビ	12,972	23,683	12,889	-10,711	83
(ブリ)	19,729	34,889	24,372	-15,159	-4,643	その他	16,007	20,050	48,361	-4,044	-32,354
(ワラサ)	2,526	8,617	2,420	-6,091	106	合 計	135,198	135,631	232,494	-433	-97,296
(ハマチ)	936	880	4,807	56	-3,871	釣り、延縄、さし網、その他の漁法					
(ツバス)	7,121	12,276	23,339	-5,155	-16,218	魚種名	2023年	2022年	平年	前年差	平年差
ヒラマサ	1,388	4,666	4,861	-3,278	-3,473	ハマチ	1,341	75	874	1,266	467
サワラ	47,158	35,283	83,404	11,875	-36,246	ツバス	3,786	1,863	11,480	1,923	-7,694
メダイ	926	1,403	2,005	-477	-1,079	キダイ	1,647	1,943	2,785	-296	-1,137
スズキ	12,319	13,373	17,694	-1,055	-5,376	アマダイ	1,743	1,914	3,581	-171	-1,838
ヒラメ	1,109	1,031	1,252	78	-143	ヒラメ	514	994	1,334	-481	-820
アオリイカ	926	562	648	364	278	メバル類	670	1,136	1,595	-466	-925
ケンサキイカ	464	303	396	161	68	タコ類	1,449	2,844	3,819	-1,395	-2,370
ヤリイカ	587	1,270	4,174	-683	-3,587	ナマコ類	9,364	8,891	9,434	473	-70
その他	4,858	19,946	19,478	-15,088	-14,620	サザエ	981	1,178	1,206	-197	-225
合 計	118,257	151,461	216,082	-33,205	-97,825	メダイ	1,569	3,809	535	-2,239	1,034
底びき網						バイガイ	861	564	170	298	692
魚種名	2023年	2022年	平年	前年差	平年差	その他	7,637	11,498	31,253	-3,861	-23,615
メダイ	1,436	925	939	512	498	合 計	31,562	36,708	68,065	-5,146	-36,503
キダイ	4,699	1,169	2,014	3,530	2,684	全漁法					
ヒラメ	609	584	1,536	25	-928	魚種名	2023年	2022年	平年	前年差	平年差
アカガレイ	56,700	45,655	110,780	11,045	-54,079	合 計	285,016	323,800	516,640	-38,784	-231,624
その他カレイ	17,952	19,828	19,453	-1,876	-1,501						

※1 平年の値は2013-2022年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。
 ※3 ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。ズワイガニ漁獲量は集計方法の違いにより福井県底曳網漁業協会と異なる場合があります。
 ※4 ナマコ類、サザエ、メダイの平年値は2014-2022年の9年平均です。
 ※5 メダイの平年値は2016-2022年の7年平均です。 ※6 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県：1月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府：1月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県：1月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県：1月中旬～2月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

- 石川県…定置網…ブリ3.6t、フクラギ・コゾクラ3.2t、カタクチイワシ2.9t、サバ2.0t、スルメイカ1.4t
- 京都府…定置網…カタクチイワシ3.3t、サワラ類2.8t、ブリ類2.7t、マアジ1.4t、スズキ0.68t
- 兵庫県…定置網…アジ209kg、スズキ77kg、ハマチ8.6kg、カワハギ7.0kg、サワラ6.6kg、マグロ6.3kg
- 鳥取県…まき網…マサバ55.2t、ブリ類10.8t、マアジ10.7t、ウルメイワシ3.0t、マイワシ0.1t

(漁場環境グループ 梶原 大郁)